

「まちの縁側 わらべかん」

坪井 俊和 | TSUBOI TOSHIKAZU

わらべかん・笑童館・大城児童館は、公設地域運営 多文化共生・多世代交流型の児童館として、地域のNPO法人10人村が指定管理者となり運営をはじめました。

目指しているのは「まちの縁側 児童館」です。

建設設計の段階から、住民ワークショップを重ね、施設の建設・運営内容までひとつひとつ検討して進め、オープニングイベントもワークショップメンバーを中心に展開し、開館に至りました。

ワークショップの成果は多く、行政との協働で培った信頼関係。中学生との成長の分かち合い。現在スタッフになる人間関係の形成。21時までの夜間利用。音楽室・学習室の設置。タタミノフリースペース設置。外構には畑の設置。などに見られます。この春、満1年を迎えました。

●中学生の居場所

夜間運営を行うことから中学生特に高校生が多く利用してくれます。テスト前になると学習室は2



1時までいっぱい状況です。また、音楽室の利用は夜間や休日も多く、同級生でバンドを作り練習に来てくれます。

●バンブーロックフェス

11月3日にはバンブーロックフェスとして、地域のバンブーインスタレーションに相乗りし、田圃の中でのロックの爆音を響かせました。高校生バンドは大人バンドに引けを取らない演奏でシャウトし人気を博していました。

●クリスマスコンサート

12月20日わらべかんクリスマスコンサートでは、中学生JAZZのビッグバンド「フリーヒルズジャズオーケストラ」に来てもらえて、わらべかんに感動のアンコールが鳴りやみませんでした。このバンドは名古屋市内外の中高生を中心にメンバー構成され、レベルは高く自分達の音を持っているスペシャルバンドです。色々なジャズフェスで賞も取っています。

コンサートの前に地域の中学校と連携し吹奏楽部員でコンサートを聴きに行ったり、練習見学したり、コンサートでセッションする運びになりその練習にも訪れ、真の交流を図ることが出来ました。中学生の成長は感動を得ることによって多様に学んでいるようでした。フリーヒルズへの手紙を見せてもらったところ「演奏の技」

"縁側"に行きたくなる インフォメーションペーパー ENGAWA NEWS

ENGAWA NEWS 2010年5月号
発行：NPO法人まちの縁側育くみ隊
〒461-0002 名古屋市東区代官町29-18
柴田ビル1階 まちの縁側MOMO内
TEL&FAX：052-936-1717
E-mail：info@engawa.ne.jp

「入れ替わる人のウゴキ」「MCのキレの良さ」など様々な目線でコンサートを見つめていました。

●巻き込み型イベント企画

このように、中高生や地域の大人をどんどんイベントに巻き込み、感動を分かち合うことから共に成長し、わらべかんの縁側物語を紡いでいます。

皆さんあそびに来てください。

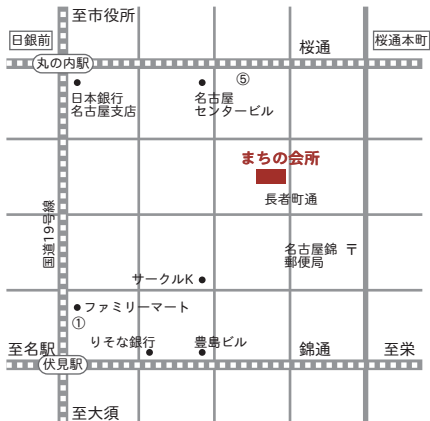
■大城児童館（笑童館わらべかん）

開館時間：9時30分～17時30分
(一部～21時まで)
休館日：火曜日(祝日開館)
場所：愛知県小牧市城山三丁目2番地4
電話番号：0568-78-0885
WEB：<http://www.warabekan.org/>

■今月の理事

坪井 俊和 (ツボイトシカズ)
まちの縁側育くみ隊の理事であり、大城児童館(笑童館わらべかん)館長。まちが持つ秘めたエネルギーをデザインするセンスをもつ職人。

まちの会所
MACHI no KAISHO



まちの会所
 愛知県名古屋市中区錦2-6-13
 長者町桑びすビルPart3・2階
アクセス
 名古屋地下鉄桜通線丸の内駅下車5番出口
 より徒歩3分
問い合わせ先
 担当：名畑
 TEL&FAX：052-201-9878
 E-Mail：info@engawa.ne.jp
 錦二丁目まちづくりHP：
<http://www.kin2.bpl.jp/index.html>

■**変わりゆくこの'まち'の**
これからは？パート2

まちの会所 名畑 恵

錦二丁目「第二回まちづくり意見交換会」の様子をご報告します。第2回目は、パネリストの若手経営者はここ2年で60名程の失業者を就労訓練として受け入れ、まちの飲食店や小売店に取材をする記者として働いてもらう等、まちでの仕事の学びの場を提供することをしてきました。まちで活躍できる人材発掘とまちで雇用する循環を目指しています。また、デザイナー原さんは外の視点から、「このまちでは歴史に想いをはせることができる。まちの魂を表わすコトバ『かいかん』『朝星夜星』はかけがえのない宝です。」とうたえました。「問屋か小売か」のAorBの前に、新しい産業の芽生えをまず知り、希望を抱くために、新しい風を受け入れ、新しい人たちにも発言力がある、そんな場としてとても意味深い意見交換会だと感じました。

パネラー、会場の参加者たちのつぶやきをまとめると(当日アドバイザーをつとめた延藤安弘氏による)
 ①まちのど真ん中なのに多様なコミュ

ニケーションがあることを大切に
 ①まちへの誇り、長者町魂を生かそう/
 ②長者町ブランドを新しい状況のもとで再創造しよう 一人が集まり、投資したくなるまち/③思いがけない社会的変化に対応し、内から脱皮しよう
 ④「金より命」の視点から、ハードもソフトも安全安心なまちへ
 コンシューマーマーケティング(耐震工事+空きストックを生かして)④良き場所性を生かした多様な賑わい取組を新しい仕事や楽しいことを次から次へ⑤壮大なまちの宝をつなぎ観光的賑わいを
 ⑥一長生き寺、縁結び、学問の神様等をつなぐ歩いて楽しいみちづくりへ⑥
 おおらかに子どもの視点からまちの育みを
 ⑦一内の人外の人、子ども専門家など・・・知恵と表現を分かち合う⑦
 うっとおしい議論や価値対立を乗り越えエネルギーに
 ⑧一ホンネトークをできる、若い人の意見を反映する場づくりを。
 ⑨頭文字を束ねると「まちをよそおう」・・・英語で投資を意味する「invest」の語源は「中に(in)衣類(vest)をまとわせる」に由来する。
 ⑩繊維の歴史あるまちにぴったりのキーワードとして、新しい状況のもとでのまちのよそおいを新たにするように、「投資したくなるまち」をめざそう。

OPEN: 月・水・金13:00~17:00
 記入無 錦二丁目関連
 (N) まちの縁側育くみ隊
 (E) 延藤安弘個人

5月

月	火	水	木	金	土	日
					(E)[17:00]ASU延藤・小杉研ゼミ 1	2
3	4	5	6	[17:00]錦二都心居住部会 [19:00]トリエンナーレスクール7	(E)[17:00]ASU延藤・小杉研ゼミ 8	(N)[10:00]ゴジカラ村ミクスチャハウスワークショップ 9
[10:00]トリエンナーレ推進会議 10	(E)淑徳大学講義&ゼミ 11	[8:30]錦二御園小まちのタンケン(授業) 12		(E)中部国際AP→台北AP 14	(E)台湾大学ゼミ 15	(E)台北・溪洲部落WS 16
(E)台湾大学ゼミ台北AP→中部国際AP 17	(E)淑徳大学講義&ゼミ 18	(E)東京・全国地域づくり団体協議会 (E)千葉大学 19	(E)[19:00]千葉大柏JC幻燈会 20	[18:00]錦2アートカフェキックオフ幻燈会 21	(E)[17:00]ASU延藤・小杉研ゼミ 22	23
(E)造園学会基調講演 24	(E)淑徳大学講義&ゼミ 25	(N)[19]NPO理事会 26	(E)[13:30]岡崎りぶら運営委員会 (E)[18:30]豊明市協働運営委員会27	(E)[18:00]ASU延藤・小杉研ゼミ 28	(E)[13:00]尼崎市猪名寺自治会総会・幻燈会 29	30
(E)東京・日本建築学会賞(教育賞)授賞式・同パーティ 31						

宇宙病院初演奏！

桜の頃のある宵のこと。宇宙病院のメンバーと名古屋市南区にあるバリアフリー喫茶YUMEYAさんで催されている〈歌声喫茶〉に初出演してきた。YUMEYAさんでは毎週金曜日の夜に〈歌声喫茶〉を催しており、様々なアーティストが演奏に訪れている。宇宙病院のメンバーで、シンガーソングライターのふるもとゆうこさんも第二金曜日の夜に毎回出演しており、今回はYUMEYAさんのスタッフで、ふるもとさんが作曲された『ガリバー人間』の作詞者の方が手話をつけて、ふるもとさんと共演するというので宇宙病院も初出演することになったのである。

他のメンバー三人とは別にYUMEYAさんへと向かった私は道に迷ってしまい、一時間ほど街をさまよった末に、それでもなんとかリハーサルには間にあうように着いた。YUMEYAさんの店内には、もう既に障がいをもった人たちと、そのヘルパーさんたちが集まって来ていて、なにやら和気藹々とした活気にあふれている。みなさん〈歌声喫茶〉を楽しみにしているのだ。

〈歌声喫茶〉の第一部は、お客さんからのリクエスト大会だった。そして第二部に入っていよいよ〈宇宙病院〉の登場である。ふるもとさんのピアノとボーカル、山田さんのギター、ナースAさんのテナーサクソ、そして私のテルミンで『ガリバー人間』を含めた三曲を演奏した。

他の三人はそれぞれ演奏経験はあるが、私にとってこれがはじめての人前での演奏である。もう少し緊張するかと思っていたが、割と平常心で演奏することができた。次回の演奏予定は、4月18日（日）の大高の山盛酒造の酒蔵コンサートである。依頼されたのはふるもとさんだが、宇宙病院も飛び入りで演奏するのだ。そして一宮の『杜の宮市』にも参加する。お近くの方はぜひ遊びにいらして下さい。



大久保康雄
(オオクボヤスオ)
まちの縁側育くみ隊の理事であり、紙芝居集団・風穴一座座長を務めるなど、多種多様な顔をもつ
チェアウォーカー

アジアの 貧しい人たちと ともに

今月のゲストは、認定NPO法人ICAN（正式名称：アジア日本相互交流センター）さんでボランティアをなさっておられる村上国広さん、堀尾直子さん、石黒絢美さんのお三方。

ICANさんはアジア（主にフィリピン）の貧しい人たちとともにに国境や人種や宗教を越えて、ひとりひとりのできることを持ち寄り、誰もが自己実現の場を与えられ、抑圧のない豊かな社会づくりをめざして活動をされている市民団体である。

フィリピンは貧富の差が激しく、マニラでも栄えているところは高層ビルや大きなショッピングモールが林立しているが、一歩そこから外れてみると川沿いにバラックのような家を建てて暮らしている人たちもいる。しかし、川には様々なゴミも流れており、雨期ともなると水嵩が増すために川の水が家の中に入り込むこともあって、衛生的にはよろしくないという。

ICANさんが活動拠点にしているのは、ゴミの処分場（埋め立て地）があるパヤタスという地区で、フィリピンには環境汚染に配慮して生ゴミを燃やしてはいけないという法律はある。しかし、あちこちに落ちているゴミを拾って生活している人たちがいる。そういった状況の中で地元のスタッフと共に劣悪な環境の中にいる子どもたち向けのプログラム、ゴミ処

分場周辺コミュニティのプログラム、相互理解を促進させるプログラムを行っているようだ。ゴミ処分場周辺コミュニティのプログラムは地域型で、その地域の人たちがその地域で働けて生計の足しになるような職業訓練や工場建設、コミュニティ活動になっているという。また、預かり保育も重要な事業である。お母さんたちがゴミ拾いに行く時に子どもを連れてゆくと危険なことが多いので、預かり保育サービスは欠かせないのだ。

生計工場では、ハンドメイドでフェアトレード商品を作っている。それと同時に様々な被害に遭った子どもたちやストリートチルドレンや、先住民族の子どもたちの学校を建設したり、家では昼食が食べられなかったりするために、学校で給食を作って食べさせたりしているという。

その中でICANさんが広めたいと思っているものに、フェアトレードがある。現在の先進国と呼ばれる国々と途上国の国々との間で行われている貿易では、途上国から輸入されるものは原価よりも低い金額でしか取引されにくい現状がある。そうすると途上国で働いている人たちの賃金も当然安くなり、生活が苦しく、女性や子どもたちをめぐる環境も悪くなってしまふのである。貿易がもたらす格差は、先進国側が途上国側の商品を適正な価格で輸入し、そのままの価格で消費者が買うことによって解消されることになるのだ。それがフェアトレードの考え方なのである。

2000年7月に起きたパヤタスのゴミ処分場崩落事故がきっかけになり、ゴミ処理に代わる仕事

を…という地域のお母さんたちの声を聴いた当時のボランティアが〈ぬいぐるみ〉なら教えられるということから始まった事業なのだそう。裁縫経験がなかった女性たちも練習を重ねていくうちに商品化できるまでになり、現在もICANで買い取り、委託販売先においてもらっているという。最初はなにからなにまでICANさんに頼っていた地元のお母さんたちも、現在ではICANさんから独立して自分たちで組織を作って手工芸品を生産し、マーケティングも行っているという。

フェアトレードとジネンカフェ、一見するとなんの繋がりがあるのか解らなかつただろうけれど、フィリピンの人たちが置かれている現状も、日本の障がい者が置かれている現状には似たところがある。日本でもフェアトレード商品が広く認知されて、フィリピンの人たちが労働に対する正当な対価を得られて生活ができるように、福祉施設で作られた商品に対してもきっちりとした原価計算をして、それなりの価格で売買されるようにならなければ、障がい者の労働賃金は低いまだろう。



ジネンカフェvol.038

日時：2010年4月3日(土)
14:00~16:00

テーマ：アジアの貧しい人たちとともに
ゲスト：村上国広/堀尾直子/小森真琴
(認定NPO法人ICAN)

参加費：300円(カフェ代別途)

場所：くれよんBOX

主催・共催：NPO法人まちの縁側育くみ隊
かたひらかたろう
くれよんBOX

ジネンカフェ vol.039



5月8日(土)

15:00~17:00

私の病気体験

私がどのようにして病気になり、また回復の道をたどっていったかをお話します。

ゲスト

佐々木琢磨

まちの縁側MOMO
利用者

1977年名古屋市生まれ。1985年ある担任教師と衝撃的な出会いを通し、いじめられっ子人生がはじまる。2002年静岡県内の日本語学校に日本語教師として赴任、教壇に立つも原因不明のまま発病。解雇される。その後、大学病院に通院するも症状が改善せず「鬱病」と診断され、2005年病名が「統合失調症」と改められる。職を幾度か変わり、現在は郵便事業会社に契約社員として働いている。

参加費：300円 カフェ代別途

場所：くれよんBOX

地下鉄御器所駅8番出口
(エレベーター)より徒歩5分。

〒466-0012
名古屋市昭和区小桜町3-11 羽ね屋敷1階
Tel 052-733-5955
<http://www.crayon-box.jp/map.htm>



～お問い合わせ・申し込み先～

NPO法人 まちの縁側育くみ隊
名古屋市東区代官町29-18
柴田ビル1階 まちの縁側MOMO内
Tel/Fax 052-936-1717
E-mail ookubo@engawa.ne.jp

主催・共催 NPO法人まちの縁側育くみ隊、かたひらかたろう、くれよんBOX

まちの縁側MOMOの「おいしい、たのしい、あったかい」ダンランの数々。
ぜひ、ご参加ください。

**山田郁子さんの伴奏のもと、
さあ歌いましょう！**



童謡からシャンソンまでおなかの
底から声を出して歌いましょう
日 時：5月11日(火)
10:30～11:30
参加費：500円(お茶代込)

手作り楽しもう会



オリジナルBOXづくり
日 時：5月7日(金)、14日(金)、
21日(金)10:00～12:00
参加費：700円(お茶代込)
持ち物：空き箱と布(MOMO用意
の場合は材料費500円)

ダンボール工作



5月はミニ時計をつくろう！
日 時：5月20日(木)
15:30～17:30
講 師：図画工作むらた
参加費：500円+材料費500円

ごま食堂の月イチ食堂

第2土曜日の夜は・・・



「旬の野菜・豆・雑穀を使った
ビストロ料理」
日 時：5月8日(土)
18:00～22:00
料 金：1,500円(別途ドリンク代)

食楽だんらんもも屋

第3土曜日の夜は・・・



日 時：5月15日(土)
19:00～22:00
参加費：1品(お酒or食べ物)持寄り
※飛入り参加は1,000円
※お酒は有料で用意して
います

お食事とお菓子MIL

第4土曜日のランチは・・・



「野菜を中心とした
月毎の薬膳ランチ」
日 時：5月22日(土)
11:00～16:00
料 金：800円
1日20食限定

つどいの広場♪ハーモニー♪

平成21年度なごやつどいの広場助成事業



0歳～3歳の子どもと親で参加
日 時：月・水・木 10:30～12:30
※祝日はお休み
※詳しくはまちの縁側MO
MO(TEL052-936-1717)
参加費：300円/1回(保険料含む)

Happy笑いのヨガクラブ



思いっきり笑うことでリフレッシュ
日 時：5月26日(水)
13:30～15:00
講 師：坂本智琴さん
参加費：1,200円(お茶代込)
※動きやすい服装

パソコンなんでもコーナー



パソコン・インターネットに関する
簡単な質問・相談コーナー!!
日 時：毎週水曜日・金曜日
14:00～17:00
講 師：堀靖郎さん
料 金：500円

ガラス雑貨展

一色とガラスの出会いー

ご自宅でもスタンドグラスを気軽に飾ってください。

期間：5月7日(金)～5月21日(金)

スタンドグラス作家：村田伸枝さん



絵画教室 “水彩のすすめ”

講師：たきのたかきさん

日時：4月23日(金)
13:30～15:00

講師：望月霖さん

参加費：700円(お茶付き)

第1回：「色で遊んでみよう
赤・青・黄の3色と白で」

日時：5月22日(土)
16:00～17:30

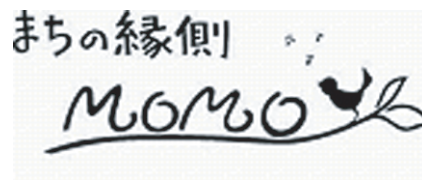
第2回：「さあ描いてみよう
果実、前の公園で拾った葉っぱを」

日時：6月26日(土)
16:00～17:30

参加費：各1,500円

持ち物：パレット、水入れ、フェイスタオル、ティッシュペーパー

先生が用意して下さるもの：
ケント紙、絵の具、筆



まちな縁側MOMO
愛知県名古屋市東区代官町29-18
柴田ビル1階

アクセス

名古屋地下鉄桜通線車道駅下車①番出口より徒歩10分

名古屋地下鉄東山線新栄町駅下車②番出口より徒歩10分

問い合わせ先

担当：延藤節子

TEL&FAX：052-936-1717

E-Mail：momo@engawa.ne.jp

5月

OPEN: 火～金 13:00～17:00

OPEN: 土・日 イベント開催日

月	火	水	木	金	土	日	
ガラス雑貨展一色とガラスの出会いー 5月7日(金)～5月21日(金)						1	2
3	4	5	6	7	8	9	
[10:30] つどいの広場♪ 10	[10:30] 山田郁子 さん伴奏のもとに さあ歌いましょう! 11	[10:30] つどいの広場♪ [14:00] パソコンコーナー 12	[10:30] つどいの広場♪ 13	[10:00] 手作り楽しもう会 [14:00] パソコンコーナー 14	[18:00] ごま食堂 8		
[10:30] つどいの広場♪ 17	18	[10:30] つどいの広場♪ [14:00] パソコンコーナー 19	[10:30] つどいの広場♪ [15:30] ダンボール工作 20	[10:00] 手作り楽しもう会 [14:00] パソコンコーナー 21	[11:00] MIL・Cafe [16:00] 絵画教室 22	16	
[10:30] つどいの広場♪ 24	25	[10:30] つどいの広場♪ [13:00]笑いのヨガ [14:00]PCコーナー 26	[10:30] つどいの広場♪ 27	[10:00] 手作り楽しもう会 [14:00] パソコンコーナー 28	29	30	
[10:30] つどいの広場♪ 31							

"縁側"に行きたくなる
インフォメーションペーパー

ENGAWA NEWS

ENGAWA NEWS 2010年5月号
発行：NPO法人まちの縁側育くみ隊
〒461-0002 名古屋市東区代官町29-18
柴田ビル1階 まちの縁側MOMO内
TEL&FAX：052-936-1717
E-mail：info@engawa.ne.jp

まちの縁側MOMOの日常
Daily life of MOMO ♡

「もしも動物になったらコンクール」

4月の展示は、はしもとみおさんの「まちのかたすみ動物園」展でした。展示期間中、自分を動物にたとえた似顔絵コンクール「もしも動物になったらコンクール」を開催しました。たくさんの作品が集まり、はしもとみおさんが苦渋の審査をした結果、金賞3名、銀賞5名、特別賞として、スライム賞、カワウソウ賞各1名が選ばれました。おめでとうございます。



本当に、幅広い年代の方々から多数の応募があり、どれも個性豊かで甲乙つけがたい作品ばかりでした。



金賞作品の数々

フリーマーケットありがとうございました。

3月28日（日）、地域のみなさまのご協力のもと、無事にフリーマーケットを開催することができました。開催までの1カ月間、毎日のように提供品が届きました。今回のフリーマーケットで、はじめて足を運んでくださった方、名前も告げず「MOMOのお役にたったら嬉しい!!」とおっしゃってくださった方々、本当にありがとうございました。そして、またこの間ずーと荷物を自宅の1室を開放して預かって下さったHさんご夫妻に感謝を申し上げます。売上金は、MOMOの家賃の一部など運営費に使わせていただきます。



すぐにお値打ちですよ！



フリーマーケットのスタッフメンバー

新鮮な野菜だよ～



ステキな服♡

